

# COMV

2023

10

月号

vol. 280

Communication & Volunteer

## 特集

福祉のカタチ

### 日本語学習を共に楽しみ 多文化共生のコミュニティを育む

NPO法人 市岡国際教育協会 市岡日本語教室

④ 友人のように困りごとをサポート

『外国人介護スタッフ応援隊』

NPO法人 介護保険市民オンブズマン機構大阪(O-ネット)

⑧ 身近な地域での『お試しボランティア』

～”ちょこっとお手伝い”しませんか～

中央区社会福祉協議会



市岡日本語教室 学習者とボランティアの皆さん



## 福祉のカタチ

# 日本語学習を共に楽しみ 多文化共生のコミュニティを育む

NPO法人 市岡国際教育協会 市岡日本語教室

「福祉」という言葉の意味を調べると、多くの辞書では「幸福」や「幸せ」と表現されています。でも、「実際にはどういふことなのか漠然としていて分らない」と感じている人や、行政の福祉サービスに関連することと理解している人も多いのではないのでしょうか。

今年度の『COMVO』では、地域などで多様な課題に取り組む団体にスポットを当て、それぞれの活動や想いを通じて『福祉のカタチ』を見える化し、皆さんとともに福祉についての理解を深めていきたいと思っております。

今号では、有志のボランティアたちが集まり、日本で暮らす外国人に向けて、無料で日本語学習のサポートを行っている「NPO法人 市岡国際教育協会 市岡日本語教室」取材。週に一度、外国人が誰でも自由に参加できる教室を開き、日本語の先生として、そして日本での友達として、外国の人たちを温かく支える姿をご紹介します。

## 毎週金曜日に開かれる 夜間の日本語教室

『NPO法人市岡国際教育協会市岡日本語教室』(以下、市岡日本語教室)がスタートしたのは1996年(NPO法人認可は1999年)のこと。港区にある府立市岡高校の定時制課程の廃止を残念に思う人たちが「夜に学び灯を消すな」の合言葉のもと、地域の外国人のための日本語教室を夜間に開いたことから始まりました。

そして2010年に会場を市岡高校から港区民センターに移設。現在は『一般財団法人 大阪市コミュニティ協会港区支部協議会』との共催で、毎週金曜日日本語教室を開催しています。



教室では、思い思いのスタイルで日本語を学習



学習者が学びたいことを、マンツーマンでサポート

取材に訪れた金曜日、開始時間の午後7時が近づくと、一人、また一人と外国人学習者や日本人ボランティアが教室にやってきました。教室は4つの班に分かれていて、教務スタッフが迎える入口で受付を済ませると、それぞれに自分が所属する班へ向かいます。最初はとも広く感じた教室ですが、すぐに人ではない状態となり、次々と日本語の学習が始まりました。

先生となるボランティアとおしゃべりを楽しむ人、新聞記事やプリントを持参して分からない部分を教わる人、日本語の教科書を使って勉強する人など、学習スタイルはさまざま。中には日本語を学ぶ家族の隣で絵本を広げているこどもの姿もあります。

ザワザワとみんなの話し声が届き、思い思いに学習を楽しむ教室の光景は、見学しているこちらが圧倒されるほどの熱気です。そして午後8時30分になると、鐘の音が教室に響き、この日の学習は終了。笑顔で教室を後にする学習者たちを見送りながら、あつという間に1時間30分が過ぎていきました。

### 学習者の希望やペース に寄り添いながら 1対1で学びと会話を

市岡日本語教室の大きな特長は、ボランティアによる「先生と、外国人の学習者が1対1で日本語を学習すること。楽しく日常会話がしたい」「日本語の発音・読み方を重点的に学びたい」「日本語能力試験の例題に取り組みたい」など、学習者の希望に合わせて、それぞれのペースで学習がすすめられます。

現在は毎週30〜40人の学習者が参加。インターネットや口コミ、区役所窓口での紹介などを通じて、さまざま人がやってきます。初めての参加でもパスポートや在留カードの提示は求めず、教務スタッフが日本語の会話レベルを知るための簡単な質問を行うだけで、ボランティアにつなげます。

一方のボランティアは、仕事を退職し



日本の生活など、班でミーティングも行います

た人や主婦などシニア世代を中心に、現役の日本語教師や高校生などの学生も活躍。ボランティアと学習者は班ごとにその日の組み合わせが決まり、中には何年間も一緒に学習を続けているペアもあります。

「純粹に日本語のスキルアップをした」という学習者も多いですが、技能実習生や留学生は、職場や学校では日本人と会話する機会があまりありません。就労ビザで家族と来日された場合なども「一緒に来た家族は日常会話もままならないうえに、社会的なつながりがない場合も多いんです。

ここに来れば、おしゃべりができたり、日常生活での困りごとが相談できたり。皆さんにとってコミュニティの役割も果たしていると思うので、ボランティアの皆さんにも「日本人の友達として接してほしい」とお願いしています。」

そう話すのは、代表理事の札幌正隆さん（以下、札幌さん）。時には深刻な相談もあり、外部の専門団体につながるケースもあります。また、学習者の中には20年以上も教室に通い、ボランティア側にまわって初級の学習者の指導をしてくれる人もいます。

## 多文化を理解し合い 楽しい時間を共有できる 「コミュニティを育む」

大阪市によると、2022年現在、大阪市内には154の国や地域を出身とする、152,560人の外国人住民が居住。これは全市民のうちの5.6%を占め、人口・比率ともに、全国の政令指定都市の中でも最多となっています。

「日本人は外国人に対して、顔見知りになれば温かいけれど、最初は排他的なところがあるように思います。例えばゴミの捨て方でも「日本ではこういうルールだよ」と教える前に「あの人たちはルールを守らない」ということになってしまふ。そんなことで、日本に嫌な印象を持ってほしくないし、少なくとも教室に来てくれた人には「日本に来てよかった」と思ってもらえるようにしたいんです」と、札幌さん。来る人を拒むことなく、友

人として迎えることが、一番大事なことも話します。

そんな思いから市岡日本語教室では、さまざまなイベントも楽しんでいきます。

春のお花見、秋の遠足は、普段はあまり会話できない他の班の人たちと楽しく交流できるチャンス。お花見には多くのOB、OGたちも駆けつけます。また、日本や各国の伝統文化を披露し合う七夕まつり、日本語での自国のお国自慢発表会やゲーム大会など、恒例の行事が盛りだくさんにあります。

さらに、「港区民まつり」への参加や盆踊り、餅つき大会など、地域の人たちとの交流の機会も大切にしています。

「市岡日本語教室はすべてボランティアのメンバーで運営しているので、でき



「港区民まつり」で地域の親子と交流



地域での餅つき大会に参加

ることは限界があります。なのでこれからもゆるやかに、現状維持で続けてい

くことが目標です。  
ただ大きな希望を言うと、うちのような団体が増えて、あちらこちらで頑張ってくださったりうれしいな、と思っています。」

特別なことをするのではなく、ごく自然に日本での友達として外国人のそばに寄り添い、楽しいコミュニティとしてあり続ける。そんな気負わなさの中にこそ、多文化共生の本質があるのかもかもしれません。そして市岡日本語教室が30年近く

もの間親しまれ続けている理由なのだと、札幌さんをはじめ、学習者やボランティアの皆さんの笑顔にふれ、深く感じたりとときでした。



七夕まつりの最後に、みんなで記念撮影

NPO法人 市岡国際教育協会 市岡日本語教室  
Eメール [info@ichioka-nihongo.org](mailto:info@ichioka-nihongo.org)  
<https://ichioka-nihongo.org/>  
facebook 市岡日本語教室

情報マーケット P9④にボランティア情報を掲載

友人のように困りごとをサポート

# 『外国人介護スタッフ応援隊』

NPO法人介護保険市民オンブズマン機構大阪(通称:O-ネット)

## 介護現場で働く外国人が増加

少子高齢化の影響で働き手不足が続く日本。高齢者施設では多くの外国人介護スタッフ(以下、外国人スタッフ)が活躍しています。

『NPO法人介護保険市民オンブズマン機構大阪』(以下、O-ネット)では、そんな外国人スタッフを市民の力でサポートする、『外国人介護スタッフ応援隊』(以下、応援隊)の活動を昨年からスタート。『大阪モデル』の取組みとして注目を集めています。



外国人スタッフの話に耳を傾ける応援隊員たち

友人のように困りごとをサポート

「介護の現場では、利用者やスタッフとのコミュニケーションがとて大切で

す。外国人スタッフには、もっと日本語が話せるようになりたい」という人が

多く、日本語上達の手伝いや、困りごとの相談に乗る、友人のような存在がいれば心強いのではないのでしょうか。私たちが施設との橋渡し役となることで、働きやすい環境づくりや、介護の質の向上につながればいいなと思っています

と、O-ネット事務局長の堀川世津子さん(以下、堀川さん)。

利害関係のない立場からサポートしていくことも、セーフティネットのひとつとして重要だと話します。

## 大阪発。支援の取組みを全国に

『応援隊』のメンバーは、日本語教師や海外生活経験者、介護職経験者などが多く、現在18人が養成講座を受講後、ボランティアとして活動しています。

担当施設を訪問すると、外国人スタッフからは「国家試験の勉強が難しい」「スタッフが少ない夜勤が不安」などの声が寄せられ、メンバーは、それぞれの経験を活かしながらアドバイスを行っています。偶数月にはメンバー間でミーティングを行い、さまざまな情報交換も欠かしません。

「訪問を続けていると、最初は不安げだった人が、明るく自信をもって日本語を話されるようになったり、積極的に仕事に取り組み姿が見られたりします。そういう時に『応援隊』のやりがいを感じます」と、堀川さん。また「方で課題もあると話します。

「暮らしに関する話題が少なく、皆さん、あまり地域の人とつながる機会がないのではと心配しています。もしそうならば、日本での生活に疎外感や孤立感が生まれてしまいかもれません。今後はさらに聴き取りを進め、事例を集めて、広く社会に課題を発信してい



「日本語サポート方法」などを養成講座で学習

たいと思っています。」

全国で外国人スタッフを支える取組みが広がることを願いながら、大阪発、『外国人介護スタッフ応援隊』の活動は続きます。

NPO法人 介護保険市民オンブズマン機構大阪(通称:O-ネット)

TEL: 06-6949-8192

Eメール o-netnp@train.ocn.ne.jp

https://o-netnp.site/

※「第3期外国人介護スタッフ応援隊養成講座」を12月に開催  
詳しくは情報誌『COMVO』11月号(10月15日発行)「情報マーケット」でご案内します

# ボランティア・市民活動センターがめざすところ

## 地域全体で豊かな人間性を育む

コロナ禍でボランティア活動が制限されてきましたが、ようやく従来どおりボランティア活動ができるようになってきました。そのような状況を受け、ボランティア・市民活動センターの役割をあらためて確認する機会として7月18日に『区ボランティア・市民活動センター運営委員長会』を開催しました。

会場には各区ボランティア・市民活動センターの運営委員長と、区社会福祉協議会の職員、総勢63人が集まりました。

初めに、『一般社団法人ボランティアセンター支援機構おおさか』の代表理事 新崎国広さん（以下、新崎さん）から、「社協に求められるボランティア・市民活動センター」をテーマに講義がありました。

新崎さんは、「幸せのためには笑顔づくりが必要で、笑顔づくりには福祉の力が重要です。しかし、近年は福祉ニーズが複雑化・多様化しており、ひとつの取組みですべてを解決できません。そんな時こそ、社会福祉協議会ならではの『総合性』を活かした活動をしていくことが大切です。ボランティア・市民活動センターとして、ボランティアや地域住民の参加意欲を高めながら、地域住民や地域の多様な主体が参画し、世代や分野を超えてつながり、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを地域とともに

創っていく地域共生社会をめざして、取り組んで欲しい」と話がありました。



ボランティア・市民活動センターが担う役割について講義がありました

## 各区の特色を活かした取組みについて

次に参加者が6つのグループに分かれ、「区ボランティア・市民活動センターの課題」「福祉教育・ボランティア学習の推進」「社会福祉施設・企業・NPO等の連携」などのテーマについて、意見交換を実施。他区の取組みや活動

に対する想い、今後の展望について話し合いました。

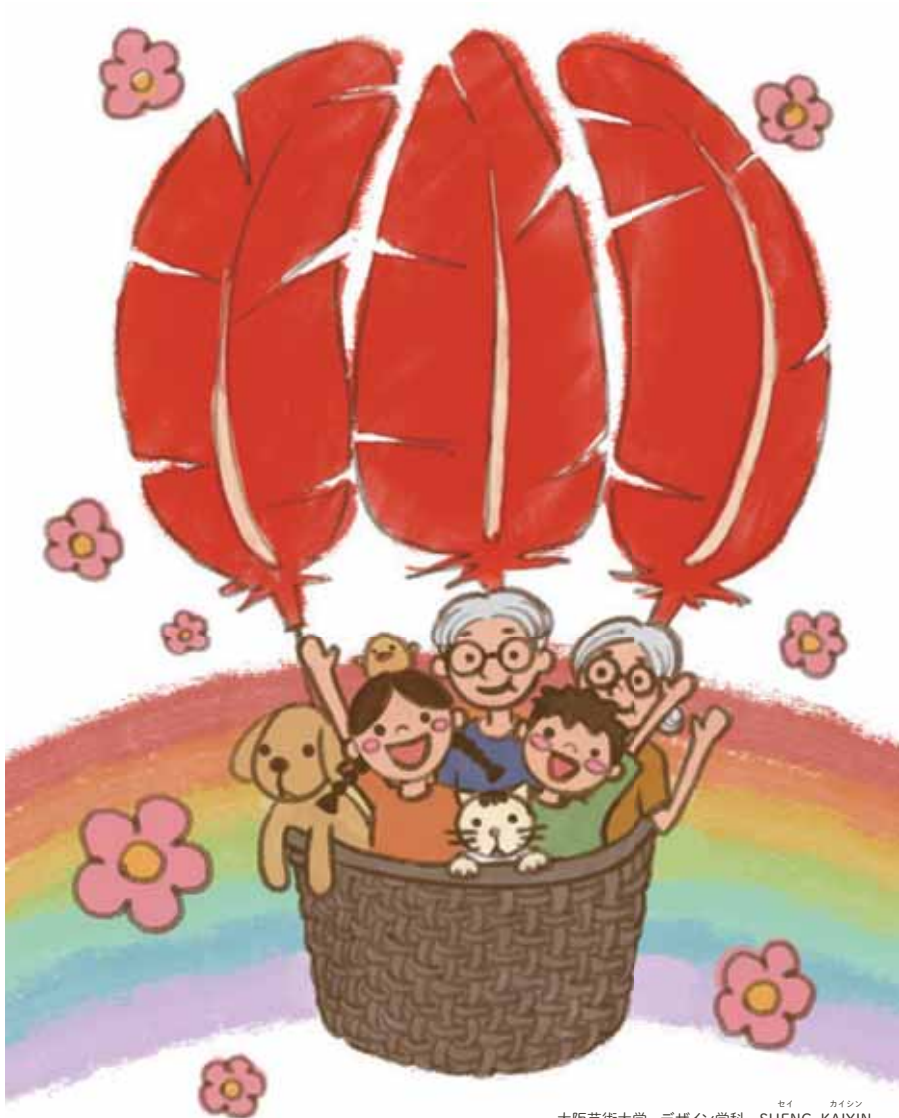
区ボランティア・市民活動センター運営委員長からは「他区の取組みを聞けたことで、自分たちの活動について、狙いや目的をより深く考える事ができた」「区の課題だけでなく、強みを活かした活動も大切であることを再認識できた」などの意見がありました。

最後に、大阪市ボランティア・市民活動センターの上野谷加代子所長は、「多様な主体が参画する各区運営委員会だからこそ、それぞれの想いを伝えあい、仲間になることができる。これからのボランティア・市民活動センターでは、地域における生きがいを共に創り、高めあうことができるよう盛り上げて欲しい」と挨拶し、今年度の運営委員長会は幕を閉じました。



どのグループも積極的に意見交換を行いました

大阪市ボランティア・市民活動センター  
TEL:06-6765-4041  
Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp



大阪芸術大学 デザイン学科 SHENG KAIXIN



今こそ福祉に支援の手を!

# 赤い羽根共同募金

10月から始まる共同募金にご協力よろしくお願ひします

スマホからも  
寄付できます



共同募金は、誰でもいいつでも、どこでも、生涯参加できるボランティア活動です。  
皆様からのご支援は、子ども食堂の運営、ひとりぐらし高齢者や災害時の支援等に活用していきます。

大阪市ボランティア・市民活動センター所長  
上野谷 加代子

# 令和5年度大阪市ボランティア活動振興基金 立ち上げ支援交付団体へ突撃取材

※福祉課題・地域課題の解決のために立ち上げた団体の環境整備を目的とした事業の支援

## 子どもたちが自然体で過ごす居場所

### ひだまり文庫

『ひだまり文庫』は、鶴見区緑地域の集会所で月に1度開かれる、小学生のための小さな図書館です。高齢者や幼児に向けたさまざまな地域活動が活発に行われているなか、小学生が気軽に訪れることのできる居場所が少なくないと感じた井川深里さん(以下、井川さん)と岡本美紀さんが中心となり、2021年8月にスタートしました。

なように過ごせる場所であること。子どもたちのリクエストを聞いて揃えられたマンガや本を読んだり、フェルト手芸などのワークショップに参加したり、友達とおしゃべりやゲームを楽しんだり、自由に過ごすことができます。

「公園のように、子どもたちに自分の意思で自由に立ち寄ってもらいたいので、事前の予約や参加費は必要ありません」と、井川さん。低学年から高学年まで、多い時には30人ももの子どもが集まります。

「子どもたちと同じ目線で一緒に時間を楽しんでいます。ですが、もっと一人ひとりとゆっくり話せる時間を作っていくことが今の課題です。」

そして今後は、不登校の子どもたちの居場所にもなれるよう考えていきたいと、井川さんは明るい笑顔で話してくれました。



お気に入りの本に夢中の子どもたち

#### ひだまり文庫

Eメール hidamaribunko2021@gmail.com

## おいでよ! 地域の子どもたち

子ども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる「子ども居場所づくり」の取組みをご紹介します。

### 中・高生が安心して帰ることのできる居場所

#### 「トキワの森」(阿倍野区)

常盤文化会館で毎週火曜日の午後6時半から開かれている『トキワの森』は、地元住民に優しく見守られながら過ごす中・高生の居場所です。

大鳥さんは、怒らず、子どもの気持ちに寄り添うこと、ルールを決めずに子どもが主体となつて活動することを大切にしており、子どもたちは勉強やゲーム、おしゃべりなど、好きなことをして過ごしています。また、アクティブな大鳥さんの企画で、時にはキャンプやバーベキュー、ハイキングにも出かけます。

代表の大鳥真寛さん(以下、大鳥さん)が、「中・高生に地域でできるだけ多くの人と交流し、興味・関心を深めてもらいたい」との思いから活動を始め、ボランティア、PTAの皆さん、地域住民の協力を得て取り組んでいます。

「これから地域を担う子どもたちが安心して過ごせるよう、居場所支援を行う人と地域住民が話し合える場を作り、つながりを強固にしていきたいです」と、大鳥さん。



自然を感じながら、みんなでハイキング!

『トキワの森』は、「子どもたちが安心して帰ることのできる居場所であり続けるのですよ。」

#### トキワの森

TEL&FAX:06-6629-2728

Eメール takotubo491227@gmail.com





# 身近な地域での『お試しボランティア』

## 「ちよいっしょお手伝い」しませんか？

中央区社会福祉協議会

暮らしの困りごとを  
ボランティアでお手伝い

中央区社会福祉協議会(以下、中央区社協)では、この夏、第3回目となる『お試しボランティア』を企画し、9月30日まで実施しています。

『お試しボランティア』とは、約2カ月間ボランティアとして登録してもらい、地域で暮らし高齢者や障がいのある人、子どもを対象に、生活の中での困りごとを、ちよいっしょお手伝いする活

動です。

「生活支援の多様なニーズにどんな風に応えていくのか？地域の協働体で考えていくうちにたどり着いたのが『お試しボランティア』です。ニーズに対するボランティア活動の環境を整えることを目的にスタートしました」と、生活支援コーディネーターの御木さん。

生活支援のニーズは、浴室、換気扇、庭などの掃除をはじめ、病院や買い物、付き添い、リハビリ施設への送迎、ペットの世話など実にさまざま、中には、話し相手になってほしいという人もいます。



車椅子利用者の通院に付き添い

そして今回は約30人がボランティア活動者として応募。30代から70代まで世代は幅広く、自分の仕事の合間に活動をしたいという人がほとんどです。



障子の張替えに挑戦

利用者も活動者も  
笑顔になれる助け合い

『お試しボランティア』の活動時間は1回およそ1時間。御木さんたちは、利用者や活動者、双方の希望を聞き取り、時間調整を行いながら1件ずつコーディネートを行っています。

活動が終わると、利用者からは「本当に助かった」「打合せ以上のことも快く引き受けてくれた」「楽しい時間を過ごせてうれしかった」などの声が寄せられます。

一方の活動者も「勉強になることが多かった」「喜んでもらえてよかった」など、やりがいや達成感を感じて、正式に



高い天井にある蛍光灯を交換

ボランティア登録する人も少なくありません。

「介護保険など制度の仕組みの中でできないサービスをボランティア活動でまかなっていく。生活支援の中にはそういったポジションもあるんだと、この取組みを通じて実感しています。また、自分はまだ大丈夫と、介護保険のサービスにつながらない人にとって、『お試しボランティア』は、今後サービスを抵抗なく受け入れることができるきっかけにもなるのではないでしょうかと、御木さん。

地域で気軽に助け合える仕組みづくりをめざして。身近なボランティア活動に、皆さんも参加してみませんか？

[中央区社会福祉協議会]

TEL:06-6763-8139 FAX:06-6763-8151  
www.osaka-chuo-syakyō.jp

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

# 情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったら、  
内容について聞いてみたいことがあるれば、  
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



OCVAC のウェブサイトから  
団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

## ④市岡日本語教室 新規ボランティア募集

**特定非営利活動法人市岡国際教育協会** 平日 継  
<https://ichioka-nihongo.org>  
 弁天町で、外国人と日本語でおしゃべりをしたり、交流をしたりしています。  
 市岡日本語教室では新規ボランティア募集のための説明会を行います。毎週金曜日の夜に活動できる人、ぜひご参加ください。  
**日 程** 10/13(金)・20(金) 19:00~20:30 新規ボランティア説明会  
 いずれかの新規ボランティア説明会へご参加いただいた後、見学・体験を経てボランティアに参加していただけます。  
 ※日本語教室は毎週金曜日に開催します。  
**場 所** 港区民センター(港区弁天2-1-5)  
 地下鉄・JR[弁天町]駅から徒歩7分  
**人数・条件** どなたでも  
**申込方法** Eメール、電話  
**問合せ**▶ TEL/080-3846-2581  
 Eメール info@ichioka-nihongo.org (担当:札薬)

## ⑤萩之茶屋文化祭会場の案内・誘導員 募集

**萩之茶屋文化祭実行委員会事務局** 平日 土日祝 単  
 開催期間中における作品展示コーナーの警備・誘導、周辺ブースの案内員  
**日 程** 10/20(金)、21(土) 9:30~16:00  
**場 所** 西成区萩の森・萩之茶屋市営北住宅周辺(西成区萩之茶屋1-3)  
 JR[新今宮]駅から徒歩5分  
 南海[萩之茶屋]駅から徒歩5分  
**人数・条件** 高校生以上 定員:8人  
**申込方法** 電話・FAX・Eメール・来所 締切:9/30(土)  
**問合せ**▶ 〒557-0004 西成区萩之茶屋2-9-1  
 TEL/06-6633-7200 FAX/06-6633-7203  
 Eメール m.tokuyama@aizenen.or.jp (担当:徳山)

## ⑥生きづらさを抱える若者の居場所に参加しませんか?

**くつろぎステーションつばさ** 土日祝 継 下  
<https://kutsurogitsubasa.web.fc2.com/>  
 生きづらさを感じる高校生から30代までの人が同じ場で過ごす居場所に参加して、この場と一緒に支えてくださる人を募集しています。  
**日 程** 主に土曜日 15:00~19:00(月2回程度)  
**場 所** 大阪ボランティア・市民活動センター(天王寺区東高津町12-10)  
 市民活動スクエアCANVAS谷町(中央区谷町2-2-20)  
 ※どちらかで活動  
**人数・条件** 16歳以上30代まで 定員:7人 参加協力金:500円  
**申込方法** Eメール、HP  
**問合せ**▶ Eメール tsubasa\_piyopiyo@hotmail.com

## ①無料塾(小中学生対象)の講師募集中

**若いケアラーの居場所 アジハラベース** 平日 継 下  
<https://www.ajiharabase.net/>  
 小中学生の学習支援に参加してくれる講師を募集しています。現在、高校生、大学生、社会人が毎週集まり活躍しています。あなたも参加しませんか。  
**日 程** 毎週金曜日 16:00~18:00  
**場 所** アジハラベース(天王寺区味原町7-6)  
 地下鉄[鶴橋]駅1番出口から徒歩5分  
**人数・条件** 高校生以上  
**申込方法** Eメール、HP  
**問合せ**▶ Eメール yc@ajiharabase.net (担当:神垣)

## ②「楽笑おりがみ会」メンバー募集

**楽笑おりがみ会** 平日 継 下  
 おしゃべりをしながら折り紙を楽しみませんか?季節ごとにテーマを決めて折っています。ちょっと習ってみようと思われている人、身近な人へのプレゼントに折ってみませんか?  
**日 程** 毎月第4水曜日 13:00~15:30  
**場 所** 大阪ボランティア・市民活動センター会議スペース  
 (天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1階)  
 近鉄電車[上本町]駅 近鉄11番出口 徒歩3分  
 シティバス[上本町6丁目東]下車すぐ  
**人数・条件** どなたでもお気軽にご参加ください  
**申込方法** 事前申し込み不要 直接会場にお越しください  
**問合せ**▶ TEL/080-5711-3956 (担当:大澤)

## ③地域に暮らす外国人へ日本語サポートボランティア

**つるはしにほんごきょうしつ** 土日祝 継 下  
<https://tsuruhashinihongo.wixsite.com/japanese>  
 地域に暮らす外国人の方々へ、日本語勉強のお手伝いをしています。一緒に日本語学習をサポートいただけるボランティアの方、募集しています。  
**日 程** 毎月第2・第4日曜日 11:00~12:30  
**場 所** クラウンビル(天王寺区小橋町3-9)  
 地下鉄[鶴橋]駅1番出口から徒歩5分  
 JR[鶴橋]駅から徒歩10分  
**人数・条件** 定員2人(先着順)  
 年会費:一般4,000円、学生・未成年2,000円  
**申込方法** Eメール、HP  
**問合せ**▶ Eメール tsuruhashinihongo@gmail.com (担当:劉)

## ⑪「御堂筋ふれあいバザー」開催!

Daigasグループ「小さな灯運動」、大阪ガスネットワーク(株) 平日  
<https://network.osakagas.co.jp/effort/index.html> 単 初

このバザーは障がい者の社会参加を目的に授産品の販売とSDGsの理念の基、リユース品(古本、衣類、雑貨)の販売等を行います。ぜひご来場ください。

**日程** 9/26(火)~9/29(金) 11:00~14:30

**場所** 大阪ガス 本社ガスビル(御堂筋沿い)  
 (中央区平野町4-1-2)  
 地下鉄「淀屋橋」駅13番出口から南へ徒歩3分

**人数・条件** どなたでも

**申込方法** 申込不要

**問合せ**▶ TEL/06-6205-4545  
 Eメール tomoshihi@osakagas.co.jp (担当:武田・長瀬)

## ⑦「1000人文化祭」と「希望の居場所」のスタッフ募集

特定非営利活動法人希望の居場所 平日 土日祝  
<http://1000c.jp> 単 初 食 交

人を活かす、文化を創るをコンセプトにした「1000人文化祭」を開催。当日と事前準備のスタッフを募集。

**日程** 事前準備:9/19・26、10/3・10いずれも火曜日 18:30~20:00  
 当日:10/15(日) 11:30~17:30

**場所** NPO法人希望の居場所(都島区都島本通3-26-24)  
 地下鉄「都島」駅1番出口から徒歩5分  
 JR「桜ノ宮」駅東出口から徒歩12分

**人数・条件** 10/15(日)と事前準備会に1回でも参加できる方

**申込方法** 電話・FAX・Eメール・郵便・HP・来所 締切:10/10(火)

**問合せ**▶ TEL/06-7175-4748 FAX/06-7175-1099  
 Eメール 1000c.eikan@gmail.com (担当:前田)

## ⑫第42回高齢社会をよくなる女性の会全国大会in大阪

高齢社会をよくなる女性の会・大阪 土日祝  
<https://wabas-osaka.org> 単 初 交

みんなで話そう!人生100年時代 ~地域で'生'を全うするために~  
 1日目は長尾和弘医師の基調講演とシンポジウム。2日目は5つの分科会があります。

**日程** 10/21(土) 13:30~17:00  
 10/22(日) 9:00~13:00

**場所** 大阪経済大学大隈キャンパス(東淀川区大隈2丁目2-8)  
 地下鉄今里線「瑞光四丁目」駅  
 阪急「上新庄」駅

**人数・条件** どなたでも 参加費:2,000円

**申込方法** HP (<https://smart-st.jp/wabas/attend/login>)

**問合せ**▶ TEL/06-6762-0550  
 Eメール wabas-osaka@mbrn.nifty.com (担当:田代)

## ⑧まち美化活動ボランティアさん募集!!

特定非営利活動法人 日本ボランティア研究会Entie 土日祝  
<http://entie.org> 継 初 交

Entieでは、9年間北区(南森町)で活動をしています。活動終了後は交流会なども開催しています。是非、活動に参加して頂けたらと思います。

**日程** 毎月第1日曜日 9:00~10:30

**集合場所** イベントスペース(北区天神橋2-2-6)  
 地下鉄「南森町」駅3番出口すぐ

**人数・条件** どなたでも

**申込方法** 電話、FAX、Eメール、郵便、HP

**問合せ**▶ TEL/06-4981-9284 FAX/06-4981-9284  
 Eメール info@entie.org (担当:澤江)

## ⑬大阪市ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座

クレオ大阪子育て館 土日祝  
<https://creo-osaka.or.jp/north> 継

子どもの事故防止、心の発達など大阪市ファミリー・サポート・センター提供会員に必要な知識を学びます。地域で子育てのお手伝いをしませんか?

**日程** 10/14・21、11/4・11・18各土曜日 全5回 10:30~16:15(日により異なる)

**場所** クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20 7階)  
 地下鉄「天神橋筋六丁目」3番出口から連絡  
 JR「天満」駅 駅から北へ徒歩約10分

**人数・条件** 大阪市在住で19歳以上の方・提供会員として登録する意思のある方  
 定員:30人(多数抽選) 参加費:無料

**申込方法** 電話・FAX・HP・来所 締切:10/4(水)

**問合せ**▶ 〒530-0041 北区天神橋6-4-20 7階  
 TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277  
 Eメール info@osaka-kosodate.net (担当:川合)

## ⑨幼児期から親子で取り組む 大切にしたい!ココロとカラダのトリセツ

つむぎ 平日  
<https://tsumugi-mirai.com/> 単 初 交

子どもたちが自分の心とからだを大切にできるよう、幼児期から家庭で出来る取り組みや、性に関することの伝え方について、一緒に学んでみませんか?

**日程** 9/21(木) 10:30~12:00

**場所** 城東区民センター4階 大会議室(城東区中央3-5-45)  
 地下鉄「蒲生四丁目」駅1・7番出口から徒歩約5分  
 京阪「野江」駅から徒歩約8分

**人数・条件** どなたでも 定員:80人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** 申込不要

**問合せ**▶ Eメール tsumugi.mirai@gmail.com (担当:新田)

## ⑭2024年度 大阪区民カレッジ受講生募集案内

特定非営利活動法人 大阪区民カレッジ 平日  
<http://www.osakakumin.org/> 継 初 交

地元の歴史・伝統・文化と現状を学び、地域社会との交流を深め、心身ともに健康なカレッジ生活を目指します。

**日程** 2024年4月開校(2025年3月までの1年間) 授業数:年間24回  
 原則月曜日 10:00~15:00

**場所** 大阪市立中央区民センター(中央区久太郎町) 他市内8校  
 地下鉄「堺筋本町」3番出口から徒歩3分 ほか

**人数・条件** 健康で全期間を通じて受講できる人  
 定員:各校44人 受講料:29,000円(年間)

**申込方法** 郵便・HP・来所(募集期間:10/10~10/27 16:00)

**問合せ**▶ 大阪市教育会館 〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35  
 TEL/06-6947-2710 FAX/06-6360-4410 (担当:中原)

## ⑩発達障害・不登校お話し会

ひとリトリート 土日祝  
<https://1retreat.net/> 単 初 交

発達や不登校でお悩みの保護者にとって日ごろのモヤモヤを解消する機会になれば幸いです。

元小学校教員・LD学会会員・特別支援教育士で、自閉症スペクトラム・ADHD)に向き合ってきた相談員(3名)の個別相談コーナーあり

**日程** 9/23(土祝) 13:00~15:00

**場所** アサイコンピュータスクール イベントスペース(阿倍野区阿倍野筋3-12-111)  
 地下鉄「阿倍野」駅7番出口から徒歩5分

**人数・条件** どなたでも 定員:5人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** Eメール・HP

**問合せ**▶ Eメール mori.mari@1retreat.net

## ⑮「地域助け合い基金」で共生社会へ

### 公益財団法人 さわやか福祉財団

<https://www.sawayakazaidan.or.jp/covid19-donate/>

“いきがいをもちて支え合う住民主体の地域共生社会の実現”を目指して活動を進める皆様を支援するため、必要な資金を全国からのご寄付として募り、助成を行います。

**対象活動** 共生社会を推進するための助成として、地域で暮らす人同士の助け合い活動を対象とし、新たに団体を設立する場合のほか、新たに活動を広げる場合やコロナ禍に対応して特別な助け合い活動を行う場合も助成します。

**助成対象** 法人格の有無は問いません。個人による活動を含みます。

**助成額** 具体的に必要とする額(上限は15万円)

**応募方法** HPから申込書・誓約書をダウンロードし記入し、添付書類と一緒にメールまたは郵送※郵送申請の場合は、必ず事前に電話でご連絡ください。(03-5470-7751)

**問合せ▶**【メール送付先】公益財団法人さわやか福祉財団「地域助け合い基金窓口」  
メール送付先: tasukeai-kikin@sawayakazaidan.or.jp  
【郵送送付先】〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館7階  
公益財団法人さわやか福祉財団「地域助け合い基金窓口」

## ⑯2024年度ヤマト福祉財団助成金

### 公益財団法人 ヤマト福祉財団

<https://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy.html>

福祉施設・団体のお手伝いとして、障がいのある人々の給料を増額するための新規事業の立ち上げや生産性向上に必要な設備や機器を購入する資金と、障がいのある人々の福祉を増進するための事業や活動の資金を助成します。

#### I. 障がい者給料増額支援助成金

障がい者の給料増額に努力し取り組む事業所・施設に対し、さらに多くの給料を支払うための事業の資金として助成

**助成額** 50万円～最大500万円(30%程度)

**助成対象事業** ○障がい者の給料増額のモデルとなる効果的な事業  
○現在の事業を発展させ給料増額につながる事業  
○新規に備い、給料増額が見込まれる具体的な事業  
※現在ある備品の代替費用および材料費等の消耗品は対象になりません

**助成対象** 就労継続支援 A型事業所・就労継続支援 B型事業所・生活介護事業所・地域活動支援センター ※詳しくはHPをご覧ください

#### II. 障がい者福祉助成金

給料増額にはこだわらず、障がいのある方の幸せにつながる事業・活動に対して助成。福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等、幅広い活動を支援します。

**助成額** 総額2,000万円(1件あたり最大100万円)

**助成対象** 1.会議・講演会 2.ボランティア活動 3.スポーツ活動・文化活動  
4.調査・研究・出版

**応募方法** I, IIそれぞれ必要な書類を揃えて郵送ください。

**応募期間** I, IIともに10/1(日)～11/30(木)※当日消印有効

**問合せ・送付先▶** 公益財団法人 ヤマト福祉財団 助成金事務局  
〒104-8125 東京都中央区銀座2-16-10  
TEL/03-3248-0691 FAX/03-3542-5165  
問合せフォーム  
<https://www.yamato-fukushi.jp/form/contact.html>

## ⑰NPO基盤強化資金助成

### 公益財団法人 SOMPO福祉財団

<https://www.sompo-wf.org/jyosei/>

福祉および文化の向上に資することを目的に、主として障がい児・者、高齢者などを対象として活動するNPOを支援し、A.「組織および活動の強化」、B.「認定NPO法人の取得」に必要な資金を助成します。※助成対象等、詳細はHPをご覧ください。

**助成額** A. NPO基盤強化資金助成(組織および事業活動の強化資金助成)  
1団体あたり上限70万円(総額1,000万円予定) ※西日本地区募集  
B. 認定NPO法人取得資金助成  
1団体あたり30万円(総額300万円予定) ※全国募集

**応募方法** HPの申し込みフォームより、必要事項を入力の上、送信してください。  
※その他の提出資料についてはHPをご覧ください。

**応募締切** ABともに10/6(金) 17時

**問合せ▶** 公益財団法人 SOMPO福祉財団事務局 TEL/03-3349-9570 FAX/03-5322-5257  
問合せフォーム <https://www.sompo-wf.org/contact.html>

## ⑱「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」第15回助成プログラム

### 阪急阪神ホールディングスグループ

<https://osakavol.org/news/subsidy/yumemachi2023.html>

阪急阪神沿線に特化した市民団体助成プログラムです。助成金は使途自由で、運営資金にも利用可能。広報PRもお手伝いします。

**募集分野** 【A】地域環境づくり  
安全安心かつ文化的で、環境に配慮し発展する、持続可能なまちづくり  
【B】次世代の育成  
未来を担う子ども達が、夢を持ち、健やかに成長する機会づくり

**助成額** 【部門Ⅰ】1団体あたり50万円(12団体程度)  
【部門Ⅱ】1団体あたり100万円(3団体程度)

**応募資格** 阪急阪神沿線の市町を活動フィールドとし、募集分野における活動実績が3年以上ある非営利の市民団体など(詳細は募集要項をご覧ください)

**応募方法** 上記URLで公開している募集説明動画をご確認のうえ、ご応募ください。

**応募締切** 10/16(月)13時必着(データ送付)

**問合せ・送付先▶** 社会福祉法人大阪ボランティア協会(担当:市居、江洲) TEL/06-6809-4901 FAX/06-6809-4902  
質問フォーム <https://forms.gle/ucBEQ7eXyikQquUvP6>

## ⑲全国高校生何でも、アリ。Creative Award 2023

### 秋田公立美術大学

<http://u18cc.jp>

部活でも、遊びでも、研究でも、趣味でも、何でもアリ。今、夢中になって取り組んでいる活動、心を突き動かしてくれる活動を、3分以内の動画で教えてください。

**対象** ○高校生(表現者本人が高校生であること)  
○高等学校に所属している生徒(年齢不問)  
○高等学校には、定時制高校・高等専門学校(3年生以下)、通信制高校・高等専修学校・特別支援学校(高等部)を含みます  
○異なる高等学校で構成されたチームでもかまいません。  
※対象かどうか不明な場合はお問い合わせください。

**賞** 金賞/30万円+お米1俵相当(1件)、銀賞/5万円(最大5件)、銅賞/1万円(最大10件)、協賛企業賞/各1件  
**応募方法** 活動をまとめた3分以内の動画を添えて、Google Formsよりご応募ください。  
Eメール、郵送でもご応募いただけます。※詳細はHPをご確認ください。

**応募締切** 10/17(火)

**問合せ▶** NPO法人 アーツセンターあきた 〒010-1632 秋田県秋田市新屋大川町12-3  
(アトリエももさだ内) Eメール info@u18cc.jp

## 大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



**必ず参加前に連絡して確認をお願いします**

## 情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



### 申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。  
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

**申込先・問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌[COMVO]編集室  
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618  
Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:泉・竹澤)

※募集締切は掲載希望発行月の前々月末日とします。(例:2023年11月15日発行号(12月号)に掲載希望の場合は9月末まで)

#### おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの返信についてお尋ねする場合があります。

## NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリリーススタイルでお届けします。



# こども虐待を生み出さない社会へ



認定NPO法人 児童虐待防止協会

私たちは1990年3月、こどもの虐待を防止するために、日本で初めて医療、保健、福祉、法曹、教育、報道などの関係者により創設された民間団体です。

関西テレビで制作・放映された児童虐待のドキュメント番組の反響の大きさがきっかけとなり、同年「子どもの虐待ホットライン」を開設しました。こどもに関わる専門職対象の研修事業も各種展開し、乳幼児の母子を支援するマザーグループ事業や講師派遣といった各自治体や児童福祉施設、学校関係者との連携事業、高校の生徒対象の出前授業、民生委員等の地域の支援者や広く市民の方々に向けたフォーラムの開催、啓発テキストの発行等、さまざまな事業に取り組んでいます。

また、子ども虐待防止のシンボル・オレンジリボン運動の支援団体として、各イベントへの参加や協力、オレンジリボンバッジの配布などの啓発活動も展開してい

<https://www.apca.jp/>

ます。最近ではホームページ作成におけるPCサポート、パンフレットのデザイン、郵送物の発送作業などにおいて、様々なボランティア、企業の方々からの協力・協働も得ています。

この7月に行った「子ども虐待 基礎講座」の講師の先生方から伝わってくる熱量の高さに、4年ぶりの対面開催ならではの良さを再認識しました。これからも子ども虐待防止のため尽力してまいります。皆様、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



「子ども虐待 基礎講座」開催の様子

## 大阪市社会福祉大会

## 「講演&落語」

日程

令和5年10月20日(金)

受付開始時間 14時30分～

※講演&落語の開始は14時45分(60分間)を予定しておりますが、先に開催の式典終了時間により、時間が多少前後しますのでご了承ください。

内容

講演 「“共育”が生む、多すぎない  
～コロナを乗り越えて～」

落語 ～お楽しみ一席～ 落語家 桂福丸氏

桂福丸氏は、小学生向けの落語会「子どもだけ寄席」等、落語家として独自の活動をする傍ら、B型肝炎の患者の方々へ寄り添う活動や、「こどもを中心とした地域づくり」や担い手不足の問題に関心をもって地域活動にも取り組む等、落語以外の場面でも幅広く活躍されています。

今回の講演では福丸氏の想いが乗った「共育」をキーワードに、地域活動についてお話いただき、最後は落語で楽しく締めくくります♪

場所

大阪国際交流センター 大ホール

大阪市天王寺区上本町8-2-6

- 近鉄線「大阪上本町」駅 14番出口から徒歩6分
- 地下鉄「谷町九丁目」駅 10番出口から徒歩8分

申込方法

本会ホームページ申込フォーム



問合せ:大阪市社会福祉協議会 総務課 06-6765-5601

# 学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.34

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

## 生徒たちとともに

私は『みんなで学ぶ教室』の1員となつて、中学生の生徒たちとのかわりを深めていく中で、生徒たちの新たな一面や多様な考え方に触れ、日々成長させてもらっています。

私は教育の道を志しているの  
で、必要な知識の吸収と現場体験  
による経験などを積み、日々学び  
を深めています。

昨今の現代社会において、私は  
子どもたちが楽しく学びを深め、  
外に関係をつくり、心豊かな日々  
を送ってもらいたいと考えていま  
す。そこで、子どもたちが安心して  
過ごせる居場所づくりの助をすべ  
く、この活動に参加させていただ  
きました。

『みんなで学ぶ教室』では、生徒  
たちが自らの意思で通いたい時に  
通います。そのせいか、1人1人が  
やる気を持っており、講師陣の話  
を真摯に聞いたり、おしゃべりを通じ  
て距離を縮め信頼関係を築いたり

七夕には、教室で生徒たちと一緒に願い事を書いて飾りました



大阪教育大学  
教育学部教育協働学科

村上 夢翔

### プロフィール

所属団体: みんなで学ぶ教室  
趣味: 電車に乗ること、美味しいものを食べること  
学年: 4年

すること、安心して日々学びを  
深められていると感じます。私も  
生徒たちからいろんな話を聞け  
て、自分の知らないことを知るこ  
とができるので、とてもやりがい  
を感じることも、生徒たちとの  
かわりをなによりも楽しんでい  
ます。

目の前の生徒に自分は何がで  
きるのか、どうしたら生徒が成長  
できるのかを考え、日々生徒たち  
とかわっています。そして、積み  
重ねた経験が巡り巡って私自身を  
成長させてくれていると実感して  
います。この活動に感謝し、これか  
らも、生徒たちとともに在り、生  
徒たちとともに成長し続けていき  
ます。

## 学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

**対象** 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)

※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

**内容** 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)

**応募方法** 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

**お問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター  
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室  
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:泉・竹澤)

エントリーは  
こちらから▶



アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

- あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
- 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
- これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。  
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
- 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
- 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
- その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。  
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO280号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2023(令和5)年10月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



大阪シティ信用金庫  
社会貢献活動トピックス

大阪府「大阪ハートフル基金」への寄付で感謝状拝受

当金庫は、平成28年に大阪府と中小企業振興に関する連携協定を締結し、障がい者の働く機会の拡大に取り組んでいます。その一環として「シティ信金ハートフル定期積金」の取り扱いを通じ、地域のお客さまに「大阪ハートフル基金(障害者雇用促進基金)」の取り組みを周知するとともに、お客さまと当金庫が力を合わせ、同基金を応援しています。

今般、令和4年度に取り扱った本積金の掛金総額の0.025%相当額を当金庫が拠出、同基金に寄付し、吉村洋文・大阪府知事から感謝状を拝受しました。



関係者による記念撮影  
(左から当金庫・福岡副理事長、大阪府・吉村知事)

ボランティア・市民活動情報誌  
「COMVO」へ広告募集!

赤枠が  
本文 1/5 ページ  
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数  
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切  
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法  
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		表4	本文
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。  
それ以外は別途製版料が必要です。  
※掲載ページの指定はできません。  
※内容により掲載をお断りする場合があります。

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 *ふれあいネットワーク*

大阪市ボランティア・市民活動センター

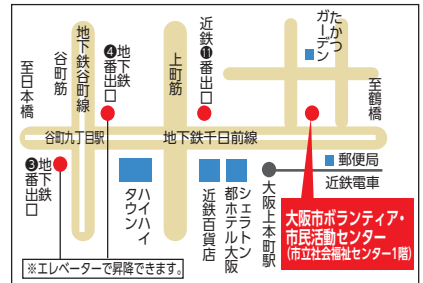
Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
  - 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2023年9月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
  - 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。  
●本誌は大阪府共同基金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、フレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

Twitter <http://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

# かがやく未来へ 全速前進!

かなえない想いととも

三倉茉奈

三倉佳奈

※写真はイメージです

信頼で地域とつながる  
**City 大阪シティ信用金庫**

本店 〒541-0041 大阪府中央区北浜2-5-4 TEL(06)6201-2881(代表)

## 24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名称	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小森西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万体町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべの区ボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668